

2017年7月吉日

GTA、7月3日より全国の宿泊施設でトップシェアを誇る予約管理システム、TL-リンカーンとの上り(料金・在庫)連動を開始。

2017年7月3日より、日本・韓国の宿泊施設の多くが利用している予約管理システム、TL-リンカーン(株式会社シーナッツ)において、これまでの下り連動(予約通知)に加えて、上り連動(料金・在庫通知)が開始いたしました。

これを受けて日本・韓国の TL-リンカーン利用施設においても、従来の固定型ネット料金[スタティックモデル]と並行して、世界的に主流となりつつある[マージンモデル]の採用が本格的に始動するはこびとなります。[マージンモデル]は、チャネルマネージャー上で一括管理されるダイナミックレートと在庫情報を基に変動型ネット料金を定め、B2B市場で販売する新しいモデルであり、繁忙期には施設の平均単価を高めつつ販売数を増やし、閑散期には実勢価格を反映したネット料金を基に、施設の稼働ベース造成に貢献して参ります。

今後、上記二つの料金モデルを同時採用頂くことで、GTA が全世界で7万社を誇る旅行販売代理店ネットワークに向けて、各施設の料金プラン、お部屋カテゴリー、ベッドタイプ、在庫取得につき、これまで以上の品ぞろえが実現でき、B2B市場に於いてGTAの競争力が一層高まることが期待されています。

GTAはこの度の株式会社シーナッツとの協業を通じ、契約施設様の客室販売に於いて更なる最適化を実現しつつ、今後新規施設との取引についても強化して参る所存です。



APMEA ホテルソーシング部門
日本・韓国・グアム・ミクロネシア地域
統括部長
深尾 大地
daichi.fukao@gta-travel.com